

**JCP サポーターまつり 「またの名を『いのちの党』と？」香山リカさん**

# 見てね☆ホームページで公開中です



## 5. ジェンダー 平等社会 の実現

### 志位委員長のスピーチ

音響、照明、映像をサポートが企画したもの。「資本主義をこのまま続けさせていいのか」の訴えは、NHKのドキュメンタリーで放映されたコロナ禍で職を失い持ち金40円という若者の姿と重なります。

12月27日にインターネット上で開かれた日本共産党「JCP サポーターまつりオンライン」がホームページ上に掲載され「新しい日本共産党の姿」がおもしろいと評判です。スマホでも見られます。

### よしキッチン

山下芳生副委員長が「鶏のトマト煮込みとジャガじゃこご飯」をつくりながら「桜の会」や「新型コロナ対策」を話します。料理をしながらカメラ目線で『さすが』の声も。



### 激論！夜まで生テレビ

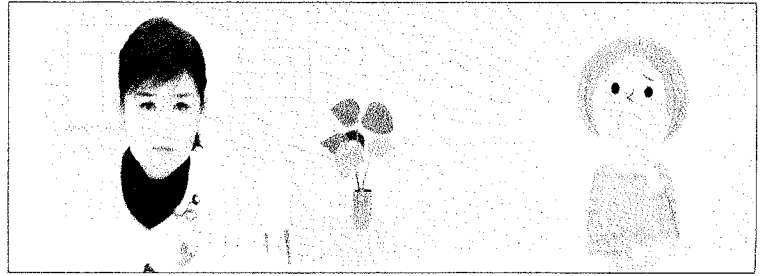
小池書記局長、古賀茂明、香山リカ、タースレイダーのみなさん

2020年を振り返る、日本共産党に抗こうしてほしいと約1時間の対談。香山リカさんは「党名を変えるなら『命の党』と。一番命を守ることを一番考えている」と、ぜひ直接すべての内容を聞いてください。



### タムトモだち

田村智子副委員長にサポーター米村都議が訪問しざっくばらんに。共産党は女性比率がなぜ高いなどジェンダー問題も。



### もとむら伸子"くらし SOS"

#困ったときは共産党に相談しようでよせられたコロナ禍でのいじめや差別のこと。業者の実態に、もとむら伸子衆議院議員が丁寧にこたえます。

### 小池：辻元！同年対談

小池晃参院議員と立憲民主の辻元清美衆院議員は1960年生の同年。政治かを目指すきっかけや野党共闘について語ります。



### 坂本龍一さんも

▼ありとあらゆるものを商品と化し、私たちをふり回し、多くの人びとを犠牲にする文明とは。音楽家の坂本龍一さんが本紙(1/3)で「資本主義のあり方を根本的に見直さなければ人類の未来はない」と訴えたように、社会の深部から変革しようとする動きがひろがっています▼気候正義を求める若者たちは、既存の権益に固執する政治や経済に批判の声をあげ、連帯して立ち上がっています。とまらない欲望の仕組み。そのゆがんだ亀裂を埋めるのもまた、人間自身だというように▼もっと自由で、平等で、みんなが豊かになれる社会をめざし、新しい時代にふみだすとき。パリで気候運動に携わる女性はこう呼びかけます。「これは私たち人類が地球で尊厳をもって生きるためのたたかい」 1/6 赤旗 潮流

## 100分 de 名著 マルクス“資本論” がおもしろい

Eテレ月曜日午後10時25分から30分間の「100分 de 名著」が1月4日、11日午後10時25分から、18日と3回「マルクス資本論」を取上げています。第一回は資本主義のメカニズムと落とし穴について「商品に振り回される私たち」と題して司会の安部みちこさんと伊集院光さんが、経済思想家、大阪市立大学准教授の斎藤幸平さんと語ります。

この30年間のグローバル社会に「このままでいいのか」と若者たちが社会主義を支持。「みんながハッピーで自由で平等な社会につくれるのでは」と感じ始めていると紹介。次回は「なぜ過労死がなくなるのか」と続きます。ぜひごらんください。とてもおもしろいです。

# 日本共産党がコロナ第三波対策の緊急申し入れ

日本共産党は1月7日、市長に新型コロナ対策の緊急申し入れを行いました。

碧南市長 祢宜田 政信 様

2021年1月7日

## 第3波の新型コロナ感染拡大に対応した緊急対策を求める申し入れ

日本共産党碧南市会議員団 山口 春美 岡本 守正  
碧南市市民運動部長 磯貝 明彦

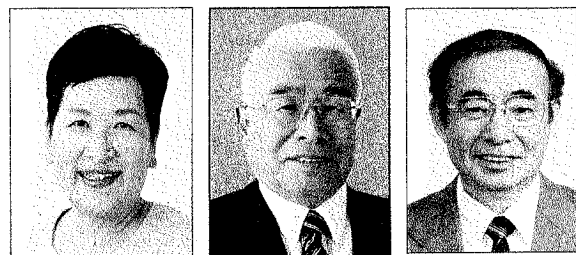
年末年始にかけて第3波の新型コロナウイルス感染が急速に拡大しています。碧南市での延べ感染者数は102人（1月5日現在）となっています。日本医師会会長は「医療崩壊の危機」「感染防止対策が最大の経済対策」との警告を発しています。国、地方問わず感染防止対策に全力を挙げるこそ政治の最大の仕事です。いま市民の不安は広がり、命と暮らしを守る市の対応がきわめて重要となっています。くらしと命を守る基礎自治体である市として、来年度予算編成を待たずに直ちに緊急的対応が必要です。そのため、以下の対策の実施を強く求めます。

記

- 1、碧南市民病院や訪問看護センターにおけるコロナ感染の原因を詳細に分析説明し現在の感染予防策を見直すこと。  
この経験を、介護、医療などの施設や市民に徹底し活かすこと。
  - 2、PCR検査をはじめコロナ感染拡大防止に総力をあげて検査など拡充を
    - ①定期的なPCR検査を官民間問わず、医療、介護、障害者施設だけでなく保育園、学校などに思い切って拡大すること。  
そのための検査費用の補助や国の交付金支給情報などを徹底し実施すること。
    - ②保健所の、感染ルートの追跡などの業務を支援すること。
    - ③陽性者はもとより濃厚接触者についても、ホテルなどでの保護を確実にできる体制を直ちに確保すること。
    - ④ひとり親などの家庭内での感染によって、残された子どもなどについての保護を確実にすること。
    - ⑤医療、介護、保育などの各施設が感染拡大に伴った感染防止対策ができるだけの衛生資材確保の支援を強化すること。
    - ⑥休職、休暇中の相談、検査、保護の体制について確保すること。
  - 3、市内中小事業者の事業継続と地域経済を守るために
    - ①国に持続化給付金制度について売り上げ減少を対象にするなどの要件緩和、家賃支援給付金の迅速な給付を求めること。
    - ②碧南市中小企業経営改善支援事業補助金は12月末までの事業対象で終了しました。「自粛協力金」の予算残額も併せて新規に市独自の経営支援補助制度を第三波に合わせて実施すること。
    - ③住宅リフォーム助成、店舗リニューアル助成制度の創設を年内に決断すること。
    - ④政府に対し持続化給付金、家賃支援給付金の延長と条件緩和を求めること。
    - ⑤営業短縮要請について、各店舗の実態をつかみ必要な支援を行うこと。
  - 4、思い切ったくらし応援を
    - ①低所得世帯への家賃助成を直ちに具体化すること。ひとり親世帯については、年内に具体化、実施を決断すること。
    - ②国県制度の対象から外れた対象者に、市独自のひとり親世帯などに追加の給付を実施すること。
    - ③学校給食無料化について段階的な実施も含めて決断すること。
    - ④政府に対し生活福祉資金貸付特例貸付の期間延期と住宅確保給付金の条件緩和を求めること。
    - ⑤ひとり親や生活困窮世帯などへの食糧支援などの取り組みを拡充すること。
- ⑥寒い時期に、食を失いホームレス状態の若者などもある。今まで生活保護と縁のなかった人たちは生死のはざまに立っている。生活保護の相談窓口や緊急に支給する実施を可能にすること。とりわけ急迫した状況への対応ができるようにすること。

**戦争法廃止  
改憲許すな19行動**  
1月19日（火曜日）  
午前11時～12時  
ヤマナカ前にて

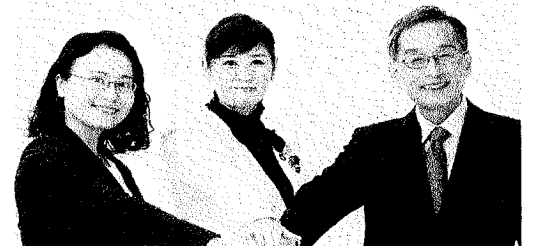
### 日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長  
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718  
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

**7つの提案**

- ケアに手厚い社会
- 人間らしく働ける労働のルールある社会
- 一人ひとりの学びを保障する社会
- 危機にゆとりをもつて対応できる強い経済
- 科学を尊重し国民に信頼される政治が行われる社会
- 文化・芸術を大切にできる社会
- ジェンダー平等を実現する社会



比例東海予定候補  
しまづ幸広 = 前衆院議員  
もとむら伸子 = 衆院議員  
長内 史子 = 32歳

**市民と野党の共同で  
来る総選挙での政権交代を**